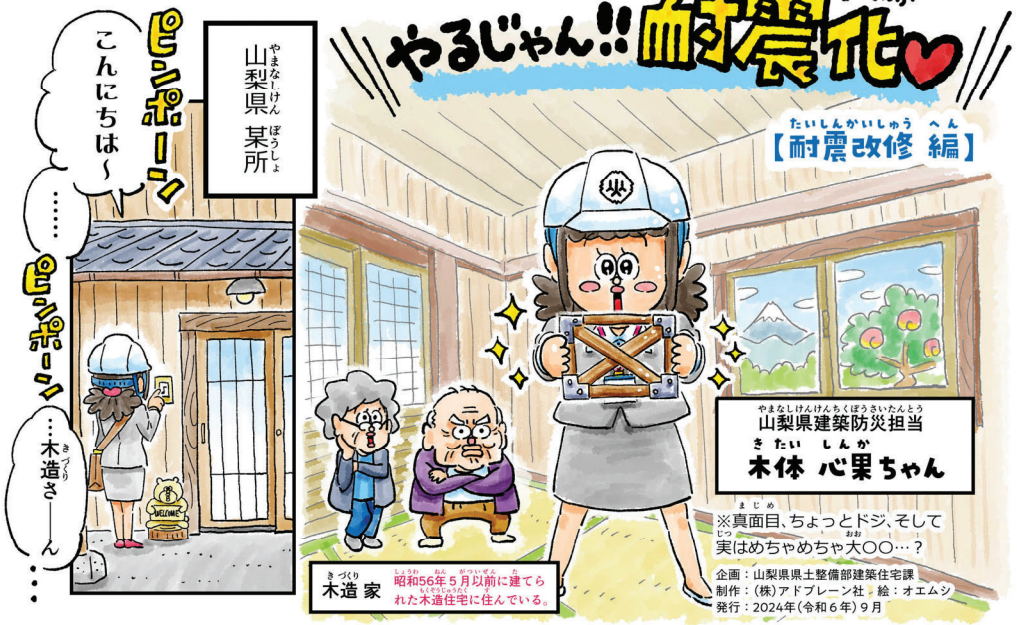
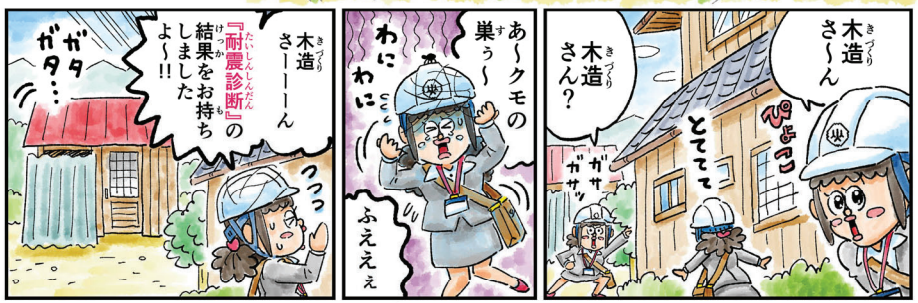
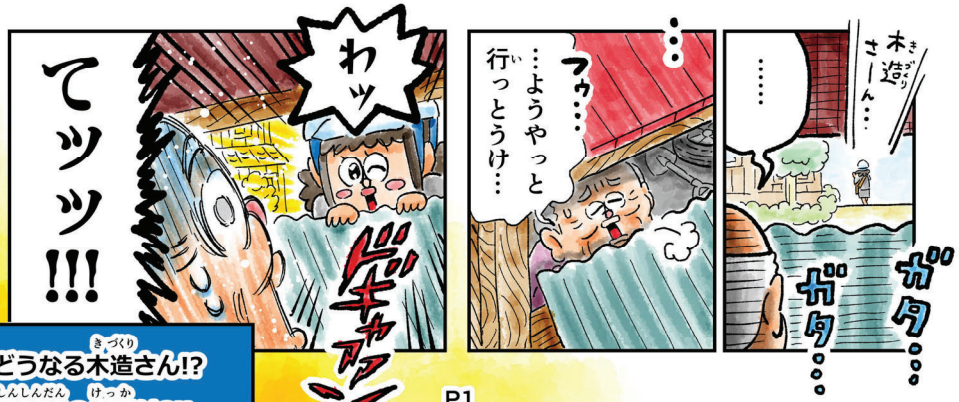
やるじゃん!! 耐震化 【耐震改修 編】







どうなる木造さん!?
耐震診断の結果は?!!

やるじゃん!! 耐震化 命を守るためのフロー図

あなたは

1981年(昭和56年)5月31日以前に建てられた木造住宅に住んでいる。

OK!!

耐震診断する

耐震診断 市町村に申し込みすると「無料」で、山梨県耐震診断技術者(建築士)が派遣され、住宅を調査し、地震に対する強度を診断します。

耐震診断しない

OK!!

耐震性あり

耐震性なし

耐震化しない

倒壊・崩壊する可能性がある

OK!!

耐震化する

住宅の耐震化以外の「命を守る対策」をする

住宅全体を耐震化することが困難な方に…

耐震改修工事 (設計+改修工事)

補助額 最大 1,437,500円

ただし、耐震改修工事費が限度となります。

建替え工事 (設計+建替え工事)

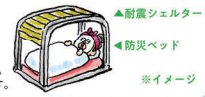
補助額 最大 1,437,500円

ただし、耐震改修工事をした場合に要する費用相当分が限度額となります。

耐震シェルター設置工事 (防災ベッド含む)

補助額 最大 36 万円

1室の中にシェルターを設置する工事です。総合評点が0.7未満の住宅が対象となります。



※市町村によって事業内容及び補助等が異なる場合もありますので、詳しくは「お住いの市町村」にお問い合わせください。(2024年(令和6年)度現在)

そもそも

1981年(昭和56年)5月31日以前に着工された木造住宅と6月1日以降に着工された木造住宅は何が違うのか？

耐震基準	震度5強程度の中地震	震度6強～7程度の大地震
1981年(昭和56年)5月31日以前 旧 耐震基準	○ 倒壊・崩壊しない	×規定がない
1981年(昭和56年)6月1日以降 新 耐震基準	△ 軽微なひび割れ程度	○ 倒壊・崩壊しない

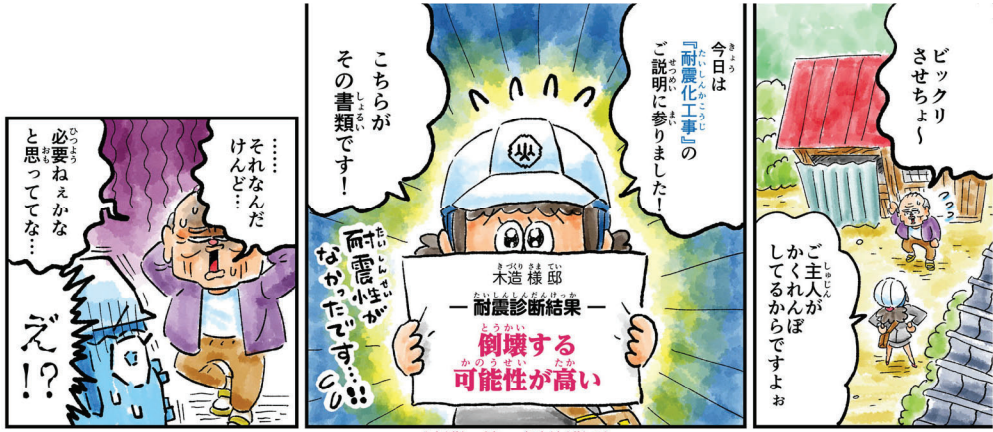
▶2000年(平成12年)には、『新 耐震基準』をさらに強化した『現行の耐震基準』へ改正されています。

☎ 市町村窓口一覧

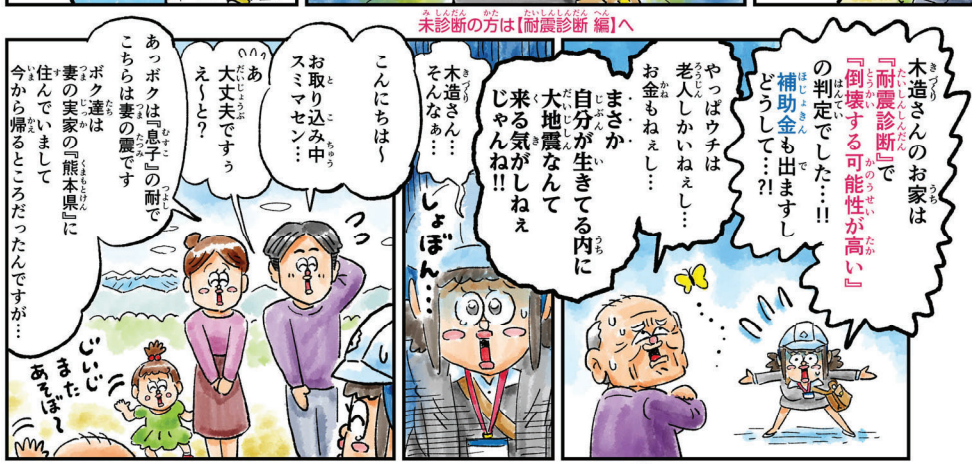
甲府市 建築指導課	055-237-5828	笛吹市 まちづくり整備課	055-261-3334	昭和町 都市整備課	055-275-8413
富士吉田市 都市政策課	0555-22-1111	上野原市 建設課	0554-62-3123	道志村 産業振興課	0554-52-2114
都留市 建設課	0554-43-1111	甲州市 建設課	0553-32-5071	西桂町 建設産業課	0555-25-2173
山梨市 都市計画課	0553-22-1111	中央市 建設課	055-274-8553	忍野村 建設課	0555-84-7793
大月市 建設課	0554-20-1852	市川三郷町 建設課	055-272-1136	山中湖村 村土整備課	0555-62-9975
韮崎市 営繕住宅課	0551-22-1111	早川町 振興課	0556-45-2517	鳴沢村 振興課	0555-85-3083
南アルプス市 管理住宅課	055-282-6397	身延町 建設課	0556-42-4808	富士河口湖町 都市整備課	0555-72-1976
北杜市 住宅課	0551-42-1362	南部町 交通防災課	0556-66-3417	小菅村 源流振興課	0428-87-0111
甲斐市 建築住宅課	055-268-2336	富士川町 都市整備課	0556-22-7214	丹波山村 振興課	0428-88-0211

『木造住宅の耐震化』についてのお問い合わせ先
山梨県県土整備部建築住宅課 ☎ 055-223-1734

『やまなし住まいの安全・安心相談窓口』
一般社団法人 山梨県建築士会 ☎ 055-233-5414



未診断の方は【耐震診断 編】へ



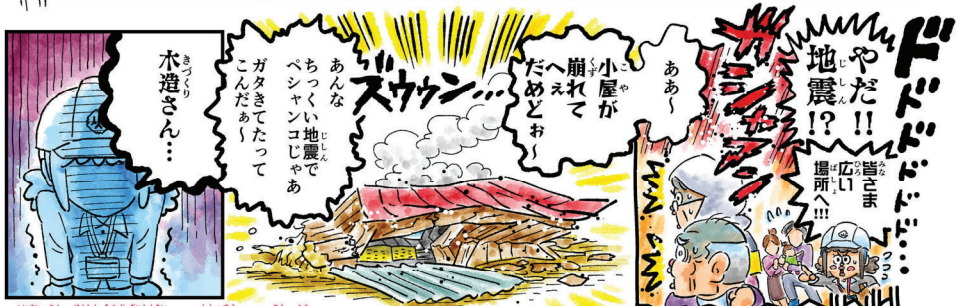
※日本建築学会による益城町2,652棟の調査結果のうち、木造1,940棟についてのデータ

耐震化工事には

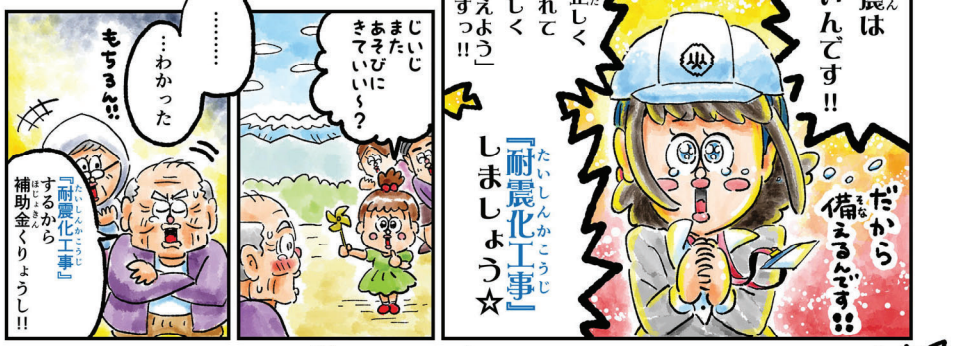
最大 1,437,500円 の補助金が出ます。

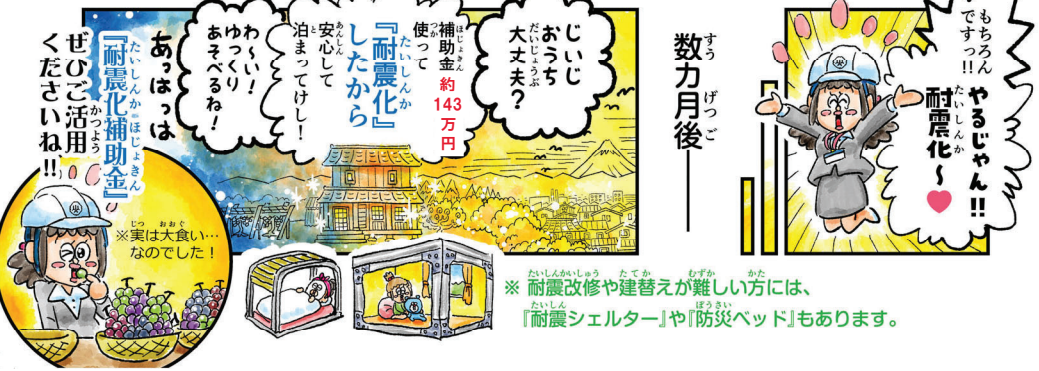
市町村によって事業内容等が異なる場合もありますので、詳しくは「お住いの市町村」にお問い合わせください。

※県と市町村は協力して補助制度を用意しています。



※平成7年の阪神・淡路大震災では、死者数のうち約９割が建築物の倒壊・崩壊に起因するものであり、昭和56年以前に建設された耐震性が不十分な建築物に多くの被害が見られた。





数カ月後――

※耐震改修や建替えが難しい方には、『耐震シェルター』や『防災ベッド』もあります。